学校番号	311

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	音楽Ⅲ（教育出版社）						
副教材等	音楽の鑑賞と基礎学習						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■２年次に引き続き「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽や音楽文化を視聴すること」を年間通して学習します。
■学習の到達度は、実技テスト、筆記テスト、ワークシート、授業への取組みで評価します。
■音楽の授業では、ここぞという時に「音」に静かにじっくりと耳を傾けることを大切にしてください。そのことにより、作品の「良さ」や「美しさ」を真に感じることができると確信しています。
■高等学校を卒業してからも、音楽が、皆さんの生活を潤す一助となることを願っています。

２　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽活動の喜びを味わい、音楽や音楽文化に関心をもち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、解釈したり価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 実技テスト	観察 実技テスト	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	ギターで弾き語りをしよう	【ギター弾き語り】 「島人ぬ宝」 D・A・G・Em・Bm など比較的簡単なギターコードで伴奏しながら歌う。	○	○	○		a:沖縄の雰囲気を思い浮かべながらギターの伴奏にのせて表情豊かに歌おうと主体的に取り組んでいる。 b:旋律、コードの音色を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するか、表現意図をもっている。 c:曲種に応じた音楽表現をするために必要な歌唱の技能(発声、島言葉、リズム)を身に付け、創造的に表現している。	観察 実技テスト
	パートの役割を理解して重奏による響きを味わおう	【器楽】キーボード合奏 キーボードによるメロディーと伴奏パートとに分担して合奏体験に取り組む	○	○	○		a:他人の演奏と合わせるために聞きあい、コミュニケーションをとりながら取り組もうとしている。 b:曲調をを感受しながら、それを生かす演奏する表現意図をもっている。 c:楽器の特色を生かした音楽表現をするために必要な技能(読譜、リズム、奏法、呼吸法、運指)を身に付けている。	観察 実技テスト ワークシート

	オペラ。バレエに親しもう	【鑑賞】 ・オペラアリアの鑑賞 ・バレエ（抜粋で鑑賞）	○			○	a：オペラ、バレエの特徴、作品の文化的・歴史的背景に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d：音楽が生み出す特質や雰囲気、要素（旋律、速度、強弱、表情、構成）を知覚し、表現上の効果との関りを感じ取って、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを味わって聴いている。	観察 ワークシート
2学期	詩が表す情景を思い浮かべて、言葉を大切に歌おう	【歌唱】 旅立ちの日に 未来予想図 など	○	○	○		a：言葉を大切にして歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b：音楽が生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせて、どのように歌うか、表現意図をもっている。 c：表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 実技テスト
	それぞれの得意分野を生かして、音楽発表会をしよう	【発表会】 ピアノ、ギター、リコーダー、歌唱等学校にある楽器を使用し、発表を行う	○	○	○	○	a：自分の得意分野を生かして楽器を選択し、グループ発表に向けての練習および発表会に、主体的に取り組んでいる。 b：音楽が生み出す雰囲気や特質を感受しながら、どのように演奏するか、表現意図をもっている。 C：楽器の音色を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能（読譜、リズム、奏法、呼吸法、運指）を身に付けている。 d：クラスメートのグループ発表を主体的に鑑賞し、良かった点、努力していた点を感受し、聴いている。	観察 発表会 ワークシート

3学期	ミュージカルの魅力を探ろう	【鑑賞】 ミュージカル「ウエストサイドストーリー」より 「アメリカ」 「トゥナイト」 「「アイ・フィール・プリティ」 「Somewhere」	○			○	a:ミュージカルの特徴、作品の文化的・歴史的背景に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽が生み出す特質や雰囲気、要素(発声、旋律、速度、強弱、構成)を知覚し、表現上の効果との関りを感じ取って、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、ミュージカルのよさや美しさを味わって聴いている。	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a: 音楽への関心・意欲・態度　　b: 音楽表現の創意工夫
c: 音楽表現の技能　　d: 鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。